

## 学生生活に必要なノート型パソコン等について

豊橋技術科学大学 IT 活用教育センター

### ☆☆ 重 要 ☆☆☆

本学の基本仕様を満たすノート型パソコンと自宅インターネット環境を準備してください。

既にノート型パソコンを所有されている方は、基本仕様を満たしていれば、新たに購入する必要はありません。

現在ノート型パソコンをお持ちでない方は、本学の推奨スペックを参考にして、購入してください。

経済的理由等によりノート型パソコンの購入や自宅インターネット環境の確保が困難な方は、貸与制度をご利用ください。

### はじめに

豊橋技術科学大学では、「技術を究め技術を創る」ことができる人材を育むため、多くの授業を対面だけでなくオンラインでも実施しています。また、講義資料配布、履修登録、出席確認、成績確認、自己評価書や課題レポート提出等もオンラインで行っています。このため、大学生活では日常の中でパソコンとインターネットを利用することになります。

学内には十分なパソコン端末や Wi-Fi などの環境を整えていますが、今後も感染症の拡大や災害等の発生によって出校が制限された場合、それらを利用できなくなり学修が遅れてしまします。

そこで、令和 3 年度（2021 年度）以降の入学生と編入学生に対して、ノート型パソコンと自宅（学生宿舎や賃貸アパートの自室を含む）のインターネット環境を準備していただくようお願いしております。個人所有のノート型パソコンを大学と自宅で利用することで、効率的で効果的な学修を実現するとともに、大学としても必要な環境整備や学修支援を実施していきます。

### ノート型パソコンを所有することの利点

- ◆ いつでもどこでも、オンライン教材の参照、ソフトウェアを使った演習、レポートの作成などができるようになり、効率的な学修が可能になります。
- ◆ 就職後、技術者（社会人）として求められる ICT 活用能力、セキュリティ管理、およびパソコンやインターネット環境の管理能力が身につきます。
- ◆ 大学が推進する学修データの管理・分析による学生一人ひとりの学修支援、ICT を活用した能動的な手法による教育を享受できます。

## ノート型パソコン等の基本仕様と推奨スペック

入学までに準備していただくノート型パソコンやインターネット環境の基本仕様を別紙に示します。基本仕様を満たしたノート型パソコンをすでにお持ちの場合は、入学前に新たに購入する必要はありません。入学後、自分の学生生活に必要なスペックを考えて、適切なノート型パソコンを購入するようにしましょう。

現在、ノート型パソコンをお持ちでなく、新規にノート型パソコンを購入される場合は、推奨スペック（別紙）を満たすノート型パソコンをお勧めします。

所属する系からの注意事項（別紙）に注意してください（1年生未所属の学生は、現時点で希望している系からの注意事項を参考にしてください）。

### ※注意

豊橋技術科学大学の学生は、本学が包括ライセンス契約している以下のソフトウェアを無料で利用できます。これらは新規に購入される必要はありません。

- ◆ Microsoft Office 365 (Windows, MacOS, iOS, Android)
- ◆ ウイルス対策ソフト (Windows 版, MacOS 版, Linux 版)

## 自宅インターネット環境

自宅（賃貸アパート等の自室を含む）で利用可能なインターネット環境を確保してください。日常の自学自修はもちろん、出校が制限された時、オンラインで授業を受講することになるため、スマートフォンのテザリング機能、モバイルルーター、光回線、CATV回線などによるインターネット環境が必要です。また、通信容量についても、大容量（20 GB 以上）または無制限でなければ、結果的に高額な通信料を請求されることがありますので注意してください。

## 経済的理由等による支援について

経済的理由等によりノート型パソコンの購入が困難な方に対して、大学が保有するノート型パソコンを一定期間貸与する制度があります。

貸与制度の利用を希望される方は、下記アドレスにお名前と受験番号を明記の上、メールにてお問合せください。

### 本件に関する問い合わせ先：

豊橋技術科学大学 IT 活用教育センター PC 必携化サポート窓口

E-MAIL : [cite-pchelp@cite.tut.ac.jp](mailto:cite-pchelp@cite.tut.ac.jp)

ノート型パソコンの準備についてはこちらにも掲載しております



<https://cite.tut.ac.jp/howto/byod>

# ノート型パソコン等の基本仕様と推奨スペック

2026年度※暫定版（令和7年12月24日）

## 1. 基本仕様

基本仕様は、本学の授業や実験等で利用するために必要なノート型パソコンの機能とその他の機器、および自宅で遠隔授業等を受講するために必要なインターネット環境を示しています。以下の仕様を満たしたノート型パソコン等をすでにお持ちの場合は、新たに購入する必要はありません。

| 必携機器        | 仕様   |
|-------------|--|
| ノート型パソコン    | <p>ハードウェア要件：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>無線 LAN を備えること</li><li>キーボードを備えること（2in1 タイプでも良い）</li><li>カメラ、マイク、スピーカーを備えること（外付けでもよい）</li><li>USB 等の外部インターフェースを 1 つ以上備えること</li><li>バッテリー駆動時間が 3 時間以上あること</li><li>携行性にすぐれていること</li></ul> <p>ソフトウェア要件：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>OS は Windows または macOS（OS メーカーのサポート期間内であれば、大学ネットワークに接続できる*）</li><li>Microsoft Office とウィルス対策ソフトが軽快に動作すること（入学後、本学の包括ライセンスでインストールできる）</li></ul> |
| その他         | <p>外部接続：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>上記ノート型パソコンに接続できるヘッドセットを用意すること（学内でオンライン授業を受講する時はヘッドセットを使用すること、スマートフォン等で使用しているものと共に用してもよい）</li><li>外部ディスプレイに接続できること（機種によっては変換アダプターが必要になる）</li></ul> <p>破損・故障対策：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>不用意な落下事故等による破損等に備えること（携行用バッグなど）</li></ul>   |
| 自宅インターネット環境 | <ul style="list-style-type: none"><li>上り下りともに通信速度が少なくとも 3 Mbps 以上あること（10 Mbps 以上が望ましい）</li></ul>   |

\* Windows10 (22H2)のサポートは 2025 年 10 月 14 日に終了しました。また、macOS 13Ventura 以前のセキュリティアップデートは行われていません。各自、使用している Windows または macOS のサポート期間やセキュリティアップデートに注意して、適時、バージョンアップしてください。

## 2. 新規購入時のノート型パソコンの推奨スペック

ノート型パソコンの推奨スペックは、入学後4年間は十分に利活用できることを想定した仕様になっています。新規に購入される場合、参考にしてください。

|             | 推奨スペック  | 備考   |
|-------------|---|--|
| OS          | Windows11 Home/Pro 64 bit、または macOS 15 Sequoia 以降       |  |
| CPU         | Intel Core Ultra 相当 (AMD Ryzen など) 以上、または Apple M3 相当以上 | Windows 機の場合、CPU スコア (PassMark) が 15,000 以上が望ましい |
| メインメモリ      | 16 GB 以上  |  |
| 内蔵ストレージ     | SSD 256GB 以上  |  |
| ディスプレイ      | 12 インチ以上  | フル HD (1080p) 以上が望ましい                            |
| ネットワーク      | Wi-Fi 6 (802.11ax) 以上                                   |  |
| 内蔵デバイス      | カメラ、マイク、スピーカー   |  |
| 外部インターフェース* | USB3.0 以上が 1 つ以上  | USB Type-C が望ましい                                 |
| バッテリー駆動時間   | 10 時間以上   |  |
| 重量          | 携行性に優れているもの   | 1.5kg 未満が望ましい                                    |
| 保証          | 2 年以上のメーカー保証相当  | 動産保険への加入が望ましい                                    |

\* 外部接続 (ヘッドセットや外部ディスプレイ《HDMI》など) に必要な変換アダプターは各自用意すること。

## 3. 在学生からの意見



2025 年度は BYOD の利活用に関するアンケートを取りました。BYOD に関する様々な意見をいただいているのでこちらも先輩の生の声として参考にさせていただければと思います。

<https://cite.tut.ac.jp/howto/survey2025>



2024 年度は BYOD の利活用に関するアンケートを取りました。BYOD に関する様々な意見をいただいているのでこちらも先輩の生の声として参考にさせていただければと思います。

<https://cite.tut.ac.jp/howto/survey2024>

#### 4. 各系・院からの注意事項

|             |   |
|-------------|---|
| 全系共通        | 所属する系の実験等において、学生が所有するノート型パソコンを利用できなかった場合、担当教員の指示に従ってください。また、ノート型パソコンが、故障して学修に支障がある場合、IT活用教育センターから短期貸出できることがありますので、お問い合わせください。   |
| 機械工学系       | 新規にノート型パソコンを購入する場合には、Windows機を強く推奨する（Windowsのみで提供されるソフトウェアを使う講義があるため）。  |
| 電気・電子情報工学系  | 既にノート型パソコンを所有されている方で、基本仕様の内容を満たしており、標準的なC言語の環境構築ならびにプログラム（高校や高専の授業で使用したもの等）の実行ができる場合は、新たに購入する必要はありません。ただし、入学後にオンライン会議ツールを使用してみて、支障が生じた場合は、ノート型パソコン（Windows11推奨）の買い替えを推奨します。 |
| 情報・知能工学系    | macOSの場合、Venturaより新しいOSにアップグレードが可能であることを条件とします。USBポートがType-Cのみの場合、Type-Aへの変換アダプターが必要です。   |
| 応用化学・生命工学系  | CPUスコア(Passmark)15,000以上であれば、Ultra(NPU)なしのノートPCでも可。   |
| 建築・都市システム学系 | macOSの場合、Windowsがブートできる環境を用意できること。各演習の初回授業の際に、必要な周辺機器（マウス、アダプター）の用意を授業担当教員からお願いする場合があります。   |
| 総合教育院       | 特になし。   |